

令和6年4月25日

関係機関長 殿

鹿児島大学学術研究院理工学域工学系長

木方 十根

教員の公募期間延長について（依頼）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学術研究院理工学域工学系では、下記教員公募の期間を延長することになりました。つきましては、ご多用のところ恐縮ですが、貴職関係者への周知方ならびに適任者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員 准教授 1名
2. 所属 学術研究院理工学域工学系
3. 主担当 大学院理工学研究科工学専攻化学工学プログラム
工学部先進工学科化学工学プログラム
4. 専門分野 環境調和プロセス、エネルギー利活用システム、材料プロセス、粒子・流体プロセス、装置デバイス設計、分離プロセス、反応プロセス
5. 担当科目 (大学院) 化学プロセス、デバイス設計に関わる専門科目、化学工学特別講義（分担）
(工学部) プロセス設計、化学プロセス工学、移動現象、化学工学総論I・II・III、化学工学実験、化学工学実習、技術英語などの化学工学系科目（専門）、物理学基礎、数学など（基礎教育）、工学概論（工学概論系科目）、化学技術と工学（分担、分野融合科目）
(変更の範囲) 本学が定める教育職員の業務
6. 応募資格 (1) 博士の学位を有し、大学院博士前期課程の研究指導を担当できる方
(2) 募集する専門分野での高い研究意欲と実績を持ち、学生指導や化学工学の教育に積極的に取り組むことができる方
(3) 社会実装を目指して地域発イノベーションの創出に貢献できる方
(4) 化学工学プログラムの円滑な運営に協力し、学内の委員なども担当できる方
(5) 英語による講義の遂行などグローバル人材の育成に貢献でき、地域に貢献する大学としての教育研究活動に取り組める方
(6) 主たる所属学会以外に化学工学会の本部、支部、懇話会活動にも積極的に参画できる方
7. 着任時期 令和6年10月1日または以降の可能な限り早い時期
8. 就業場所等 鹿児島市郡元1丁目21-40（変更の範囲）本学が定める場所
9. 提出書類 (1) 教員資格審査調書
様式は本学工学部のホームページからダウンロードしてください。
<https://www.eng.kagoshima-u.ac.jp/> → <企業・一般>
→ <教員資格審査調書 記載要領><教員資格審査調書>

記載要領をよく読んで記載してください。該当するものがない項目は「該当なし」と記入してください。

(i) 表紙（氏名のみ記載してください）

(ii) 教員資格審査名簿

(iii) 履歴書（右上に写真を貼ってください）

(iv) 業績調書

1. 教育

2. 研究（業績は現在から順に年次を過去にさかのぼって記入してください。

また、査読付き論文で最近5年間のものは概要と Corresponding author 名も記載してください。）

3. 管理運営及び社会活動

(v) 審査付き論文の内訳（件数を記載してください）

(2) 主要論文3編以内の別刷（コピー可）

(3) その他の特記事項があれば、それを記載したもの

(4) 参考となる意見を伺える方2名の氏名と連絡先

（所属、メールアドレス、電話番号）

1 0. 応募締切日 令和6年6月21日（金曜日）必着

1 1. 選考方法 提出された書類などにより一次選考を行い、教育・研究などについてのプレゼンテーションと質疑などにより二次選考を行います。

1 2. 書類送付先 〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21-40

鹿児島大学大学院理工学研究科 教員選考委員会

（研究科・工学系総務課総務係気付）選考委員長 加古 真一郎 宛

(1) 応募書類は書留で、表に「教員応募書類(化工・准教授)」と朱記して送付願います。

(2) 特に希望する連絡先（通信先）があれば、その旨を明記してください。

(3) 応募書類は原則として返却しません。なお、応募においてご提供いただいた個人情報、本学の規定に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。

1 3. 問合せ先 工学専攻 化学工学プログラム長

（工学部 先進工学科 化学工学プログラム長）吉田 昌弘

TEL: 099-285-8526

Email: myoshida@cen.kagoshima-u.ac.jp

1 4. その他 (1) 本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力等が同等であれば女性を優先いたします。支援内容の詳細（取組み、各種制度、相談体制）については、下記ホームページをご覧ください。

（鹿児島大学男女共同参画推進センター

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsuhime/>）

(2) 本学は年俸制を導入しており、採用後は年俸制が適用されます。